



市民特派員のまちかどレポート
 浅江中学校コミュニティ・スクール
 「ALTと語ろう！」



1月28日(木)、浅江中学校コミュニティ・スクール（あさなえネット）の取り組みの1つ、空き教室を利用した地域住民対象の英会話教室「ALTと語ろう！」におじゃましました。

教室ではまず、参加者が一人ずつ最近の出来事を英語でスピーチ。プレッシャーを感じる参加者も「これがあるから英語が上達する」と話していました。昨年の世界スカウトジャンボリーでは、この教室で学んだことを生かし、生徒とともに世界中のスカウトを迎えることができました。

「ALTと語ろう！」の末岡誠コーディネーターは、「この教室を始めてから、子どもたちと学校外で出会っても自然とあいさつを交わすようになりました」と話し、地域の絆が深まっているように感じました。

大人が学ぶ姿を見せることで、生涯学習の大切さを子どもたちにも伝えることができているようです。あさなえネットのように、学校が子どもたちだけのものではなく、そこに暮らすすべての人にとって「学びの場」になれば素敵だと思いました。



▲英会話教室では、生徒と同じ教科書を使っており、英語の授業に参加することもあります。

コミュニティ・スクールとは 

学校と地域が協働して子どもたちの成長を支えるしくみのことです。

今回の取材は

かわむら じゅんこ
 河村 淳子 さん

(光井)

